

Q-railing バラストレイド 施工チェックシート

建物の使用用途や設置場所に応じた強度設計および施工を行ってください。
十分な強度を出すためにも、このチェックシートに従い確実に施工してください。
定期点検、修繕も同様に実施してください。

動画をご覧ください。



← ケミカルアンカーを使用した場合の
施工手順です。



プロファイルの設置

No.	作業項目	タイプ	チェック内容	チェック
1	施工前の確認	全て	施工者はスガツネ工業のトレーニングを終了して認定を受けた販売・施工特約店である。	<input type="checkbox"/>
2		全て	施工箇所は、コンクリート強度 $F_c=21\text{N/mm}^2$ 以上であり、ひび割れがなく平滑である。	<input type="checkbox"/>
3		SLIM	使用するアンカーは、金属拡張系アンカー (FH II12 - 15SK) または同等以上の強度のものである。	<input type="checkbox"/>
		PRO/MAX/PRIME/SMART	使用するアンカーは、ケミカルアンカーボルト (HIT-Z-R, HIT-HY200-A) または同等以上の強度のものである。	<input type="checkbox"/>
4	設置箇所	全て	レーザー測定器等を用いて、下地の水平がとれており、段差が無いことを確認した。	<input type="checkbox"/>
5		全て	探査機等を用いて、埋設物等の干渉物がないことを確認した。	<input type="checkbox"/>
6		全て	プロファイルを設置するアンカー穴位置はプロファイルを実際に置いて穴位置を決定し、へり空き等を考慮しコンクリートの割れなどが生じないようにしている。	<input type="checkbox"/>
7	穿孔	全て	アンカーのメーカーが指定する径と深さで、垂直に穿孔されている。	<input type="checkbox"/>
8	孔内清掃	全て	ダストポンプとブラシを使った清掃を3回以上繰り返し、切粉などを十分に取り除いた。	<input type="checkbox"/>
9	穿孔深さの確認	全て	アンカーボルトを各穴に差し込み、穴の深さがボルトのマーキング位置と合致しており、設置面から出たアンカーボルトの長さも揃っていることを確認した。	<input type="checkbox"/>
10	接着剤注入	全て	接着剤を充填する前に空打ちを2~3度行い、2液が混ざるようにした。	<input type="checkbox"/>
11		全て	各穴のアンカーボルトとコンクリートの隙間に接着剤をしっかりと充填した。	<input type="checkbox"/>
12	アンカーボルト筋の挿入	全て	挿入するアンカーボルトは乾燥しており、油分や汚れが付着していないことを確認した。	<input type="checkbox"/>
13		SLIM	アンカーボルトは必要な埋込み長さまで叩き入れ、垂直に挿入されていること。	<input type="checkbox"/>
14		PRO/MAX/PRIME/SMART	アンカーボルトは必要な埋込み長さまで垂直に挿入され、接着剤があふれ出ていることを確認した。	<input type="checkbox"/>
15	プロファイルの設置	PRO/MAX/PRIME/SMART	接着剤の硬化時間が過ぎてからプロファイルを設置した。	<input type="checkbox"/>
16		全て	アンカーのメーカーが指定する締付トルクでボルトを締め付けた。	<input type="checkbox"/>
17	固定状況の確認	全て	すべての取付穴にアンカーボルトが取り付けられている。	<input type="checkbox"/>
18		SLIM	すべての皿穴にボルトが締め付けられている。	<input type="checkbox"/>
		PRO/MAX/PRIME/SMART	すべての固定用ナットが締め付けられている。	<input type="checkbox"/>
19	据付位置	全て	プロファイルの取り付けレベルを計測し、段差が無いことを確認した。	<input type="checkbox"/>

ガラス・笠木の設置

No.	作業項目	タイプ	チェック内容	チェック
1	セッティングブロックの取付け	全て	ガラス固定部材の取付位置は 250 mmピッチであり、取付けもれない。	<input type="checkbox"/>
2	ラバーシール B の取付け	全て	ラバーシール B には、取付溝からはみ出し、浮きがない。	<input type="checkbox"/>
3	ガラスの取付け	SLIM/MAX	ガラスがくさびでしっかりと固定されている。	<input type="checkbox"/>
		PRIME/SMART	ガラスが Q-DISC でしっかりと固定されている。	<input type="checkbox"/>
		PRO	くさびを2種類とも打ち込んでいる。	<input type="checkbox"/>
4	ガラス目地の確認	全て	各ガラスの目地が均一になっている。	<input type="checkbox"/>
5	ラバシール A の取付け	全て	ラバーシール A は、すべてがプロファイルの中に収まっており、はみ出し、浮きが無い。	<input type="checkbox"/>
6	エンドキャップの取付け	全て	プロファイルのエンドキャップは確実に接着されており、脱落しない。	<input type="checkbox"/>
7	笠木の取付け	全て	笠木パッキンのすべての部分が笠木の中に収まっている。	<input type="checkbox"/>
8	エンドキャップの取付け	全て	笠木のエンドキャップは確実に接着されており、脱落しない。	<input type="checkbox"/>
最終確認	施工するタイプの全ての項目にチェックが入っている。			<input type="checkbox"/>
	別紙「安全にお使いいただくために」を施主および施設管理者に渡した。			<input type="checkbox"/>

⚠ 注意

- 万が一不具合が生じた場合は上記チェックシートに沿って点検を実施してください。
- 点検は、お使い始めから 1 ヶ月後と 6 ヶ月後、その後は 1 年ごとを目安にしてください。
- 設置環境や使用状況に合わせて、より高い頻度での定期点検が必要又は望ましい場合には、更に頻度を上げて点検を実施して頂くことを推奨します。
- 修繕の際も施工チェックシートを使用して、再度確認してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL: 03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail: support@sugatsune.co.jp